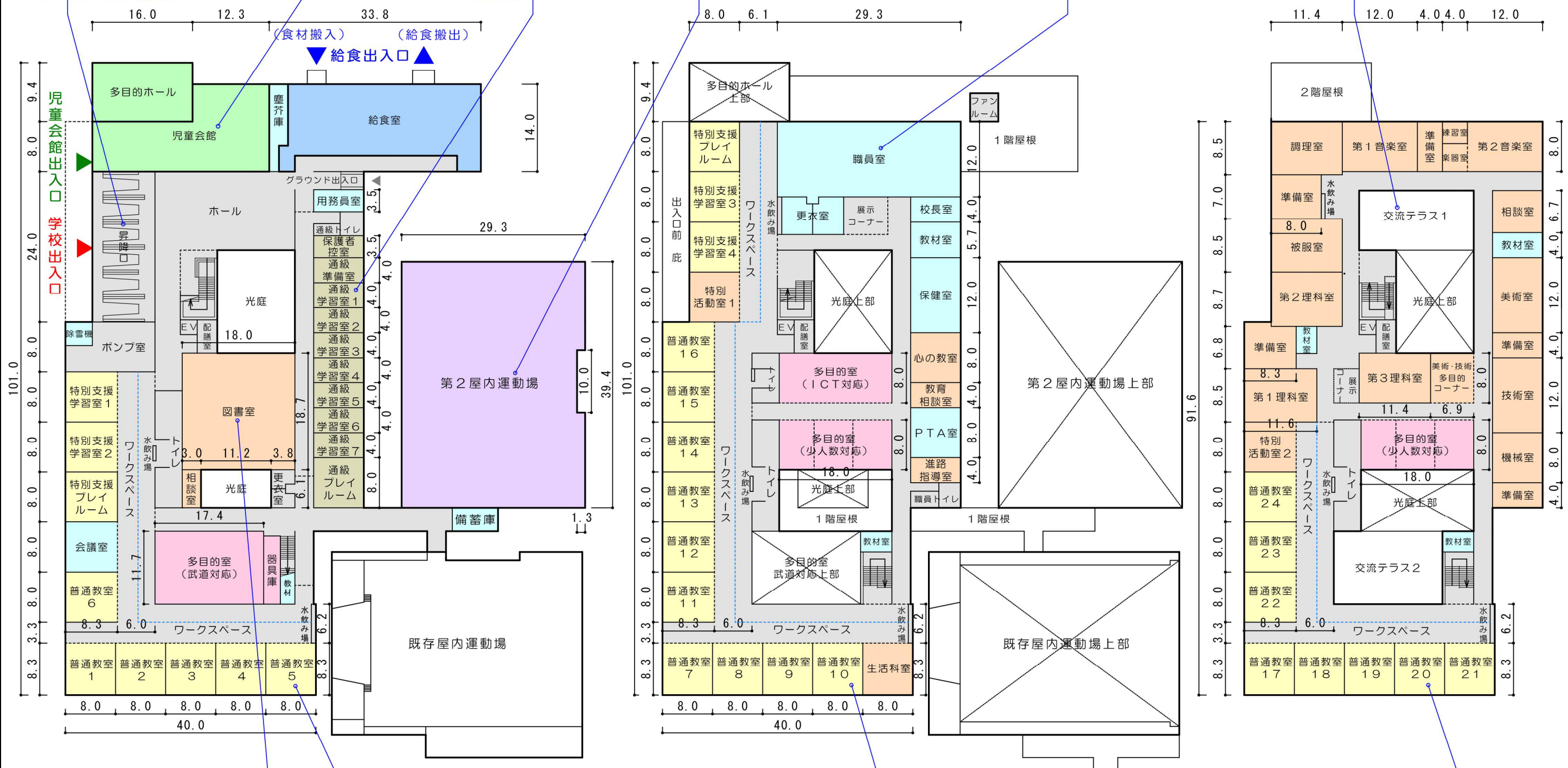


(仮称) 真駒内地区義務教育学校新築ほか工事基本設計

■ 1 各階平面図

- ①昇降口
歩道からの高低差が少ない南西側に配置し、利用しやすく間口を広く確保。
- ②児童会館・多目的ホール
児童生徒の利用に配慮し、学校の昇降口近くに配置。
- ③通級指導教室
自校児童生徒と動線を分離し、昇降口からアクセスしやすい1階に配置。
- ④第2屋内運動場・多目的室（武道対応）
屋内運動場一体利用や地域開放をしやすいよう、既存屋内運動場の近くに配置。
- ⑤図書室
前期・後期課程の蔵書数や利用人数を想定した面積を確保し、児童会館利用や地域開放を考慮し配置。
- ⑥管理諸室
職員室や保健室など管理諸室をまとめて配置。
- ⑦屋外交流テラス
集会やイベントなどの活動にも利用できる多目的空間を配置。



1階平面図

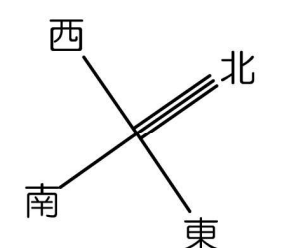
後期（8～9年生）を想定。▲開放用出入口

2階平面図

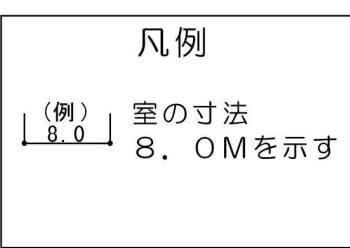
前期（1～4年生）を想定。

3階平面図

中期（5～7年生）を想定。



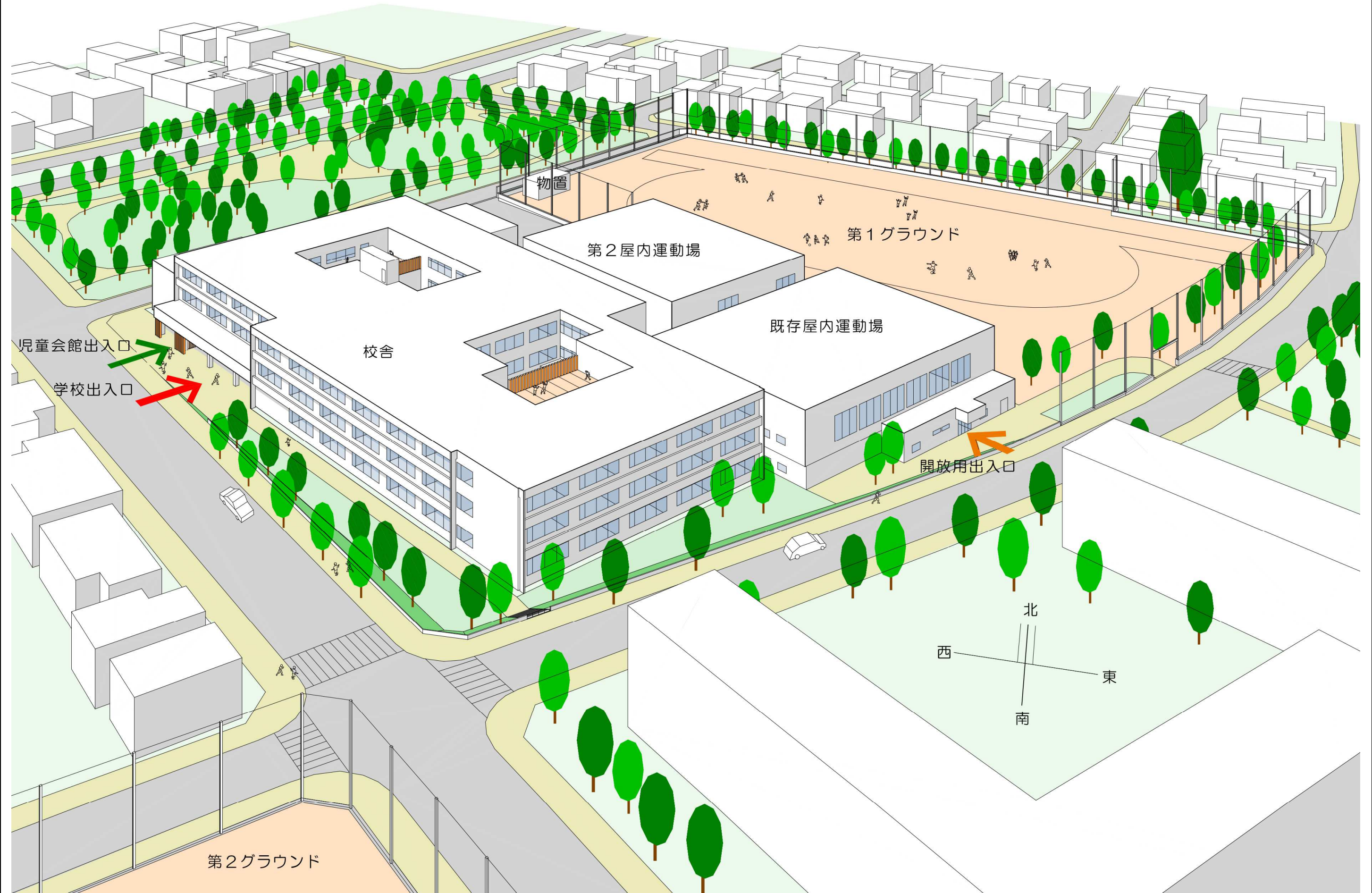
⑤図書室
前期・後期課程の蔵書数や利用人数を想定した面積を確保し、児童会館利用や地域開放を考慮し配置。



- 共通事項
- 普通教室の階構成
前期4年、中期3年、後期2年の指導区分に対応できるように配置。
 - 普通教室・特別支援学習室
日当たりの良い南東、南西側へ配置。
 - ワークスペース
通行エリアを確保し、ゆとりある空間とする。
 - 多目的教室
異学年交流が図りやすくなるよう、各階の中央部に配置。
 - 光庭
自然通風を利用した夏期の暑さ対策と採光を確保。

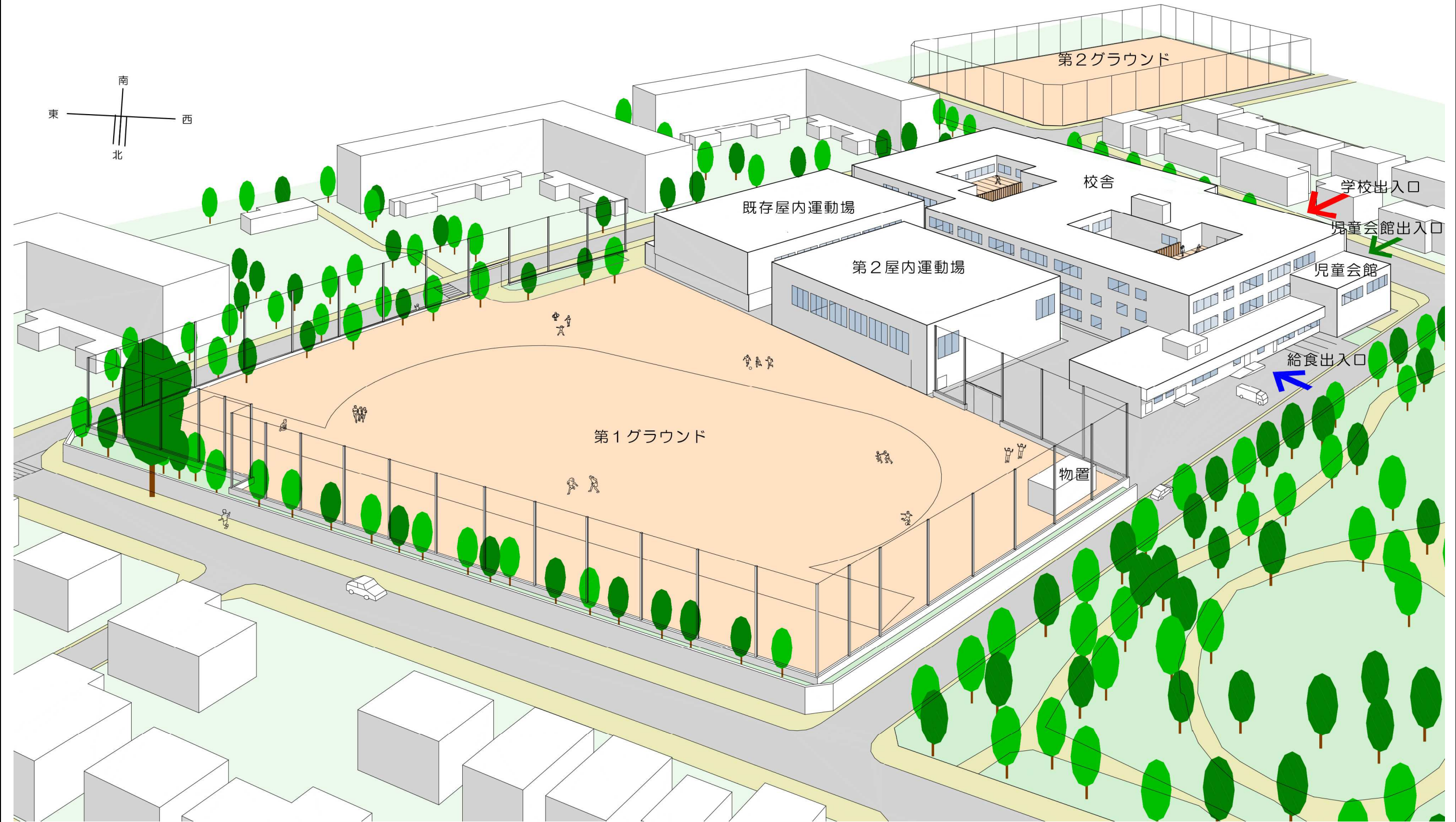
※ 平面プランは今後の検討により変更となる可能性があります。

■2-1 イメージパース（南上空より）



※ 建物形状や外構、植樹は今後の検討により変更となる可能性があります。

■ 2-2 イメージパース (北上空より)



※ 建物形状や外構、植樹は今後の検討により変更となる可能性があります。